

令和2年度事業報告書

1. 事業実施の成果

新型コロナウイルスによって、外国からの訪日観光客は極端に減少し、また労働者・研修生・語学留学生なども減少しました。そのため外国人患者受け入れの国際病院を目指す医療機関が減少しました。そのため、昨年まで準備してきた外国人受け入れ医療機関や医療従事者に対するセミナーやコンサルティングは事業として行えない状態になり、ほとんどはオンラインセミナーとなりました。

そこで、日本人に対する遠隔による医療診療の必要性や新型コロナウイルスの拡大防止を目的に、インターネットを活用した体調管理アプリ「発熱パスポート（個人版）」を開発し、広報活動を推進いたしました。

2. 事業の実施に関する事項

1) 中小企業新ものづくり・新サービス展への出展

ものづくり補助事業展示商談会に出展し、「発熱パスポート（個人版）」の広報をした。

場所：東京ビッグサイト青海展示棟Aホール

日時：2020年12月7・8・9日（月～水）10：00～17：00

従事者：2名

参加者：一般来場者 約30名



2) 感染予防と拡大防止対策アプリ「発熱パスポート個人版」の開発をした。

当NPO法人理事 群馬大学名誉教授酒巻哲夫医学博士の監修のもと、毎日の体温を入力し体温の変化から、自己健康管理を行うアプリケーション。利用料は無料です。

場所：(株)C&T 事務所

日時：2020年8月1日～2021年3月31日

従事者：2名

参加者：661名 3/31現在登録

登録サイト <https://fever.center/fp/signin.php>

説明サイト [20210128152651 \(peraichi.com\)](https://20210128152651.peraichi.com)



●NHK放送にて取材 2020/10/9 630 放送

●上毛新聞・毎日新聞に掲載

3) 群馬県主催の「始動人 Jr. キャンプはじまる」のオンラインセミナーの技術的支援参加をした。

「中学生・高校生を対象としたテクノロジーを知る。未来を創る。」

場所：(株)C&T 事務所

日時：2021年2月14日

従事者：1名

参加者：10名



4) 日本遠隔医療学会オンラインセミナーに参加をした。

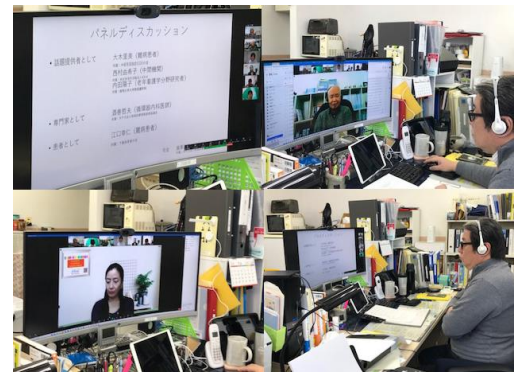
「国際医療分科会」と「市民に遠隔医療をやさしく学んでもらう分科会」が合同でセミナーを行い、それぞれの立場より講演を行いました。

場所：(株)C&T 事務所

日時：2021年1月16日収録

従事者：3名

参加者：5名



5) RDD オンライン診療 2021 遠隔セミナー

「RDD オンライン診療 2021」のセミナーをテレビ会議システムにて開催のサポートを行った。

場所：(株)C&T 事務所

日時：2021年3月7日(日)13:00~16:30

従事者：3名

参加者：RDD会員 50名



6) 在住外国人のための遠隔医療通訳実証研究

群馬大学保健学科 大学院生博士課程 長峰恵氏との共同研究により遠隔医療通訳の有効性の実証研究を行いました。医療通訳は通訳会社に依頼しました。

場所：群馬大学医学部附属病院、伊勢崎市民病院

日時：2020年11月1日~2021年5月31日(予定)

従事者：2名

通訳会社：株式会社オプテージ